

進路だより



福島県立いわき総合高等学校
進路指導部

令和4年3月17日(木)
第7号発行

もうすぐ新年度です！！

～ Are you ready? ～



○新3年次になる皆さんへ

いよいよ2年次の皆さんが主役になる日が近づいてきました。3年次になる心構えはできていますか？3月19日から春季休業が始まります。進路実現へ向けて本気で準備をはじめめる時期です。この期間に三者面談が予定されています。就職希望者は働きたい職種、就業場所、自分の適性、どんな仕事がしたいのか、について考えてください。進学希望者は、勉強したいことを考慮した上で、進学したい学科、学校を決め、その後必ず「受験料」、「入学金」、「授業料」、「生活費等」の金銭的なことを家族で相談してください。就職をするのか、進学をするのか、迷っている人は家族でしっかり相談した上で三者面談に臨みましょう。

4月以降すぐに具体的に行動できるように必要な情報を集めておく必要があります。3年次の進路関係の動きはスピード、正確さが求められるからです。春季休業中に保護者と話しあって、自分の進路の方向性を見極めてください。

○新2年次になる皆さんへ

高校生になって1年が過ぎました。2年次になった皆さんは、学校活動の主役となります。各種部活動において、6月以降に多くの3年次生が引退します。その後は2年次生が新リーダーとして引っ張っていくことになります。

学習面では選択した系列の授業が中心になりますので、いよいよ総合学科らしい日々が始まります。2時間続きの授業がほとんどですので、まずはそれに慣れてください。授業進度も一気に進みます。1日休むと追いつくまで大変です。1年次と比べて、2年次は自分で自主的に学ぶことが求められます。自分が選択した授業です。責任をもって、予習、復習に取り組んでください。進学、就職など高校卒業後の目標を決めるのが2年次です。学んでいく内容がすべて進路実現に向けての一步となりますので、手を抜くことなく気を引き締めて、1年次生の見本となる行動をしてください。



○進路指導部からのお知らせ

進路指導部からの情報は、担任の先生を通じて、あるいは年次集会等でみなさんへ提供します。「進路だより」、中央廊下と進路指導室前の掲示物、なども参考にしてください。各クラスにある雑誌「蛍雪時代」で進学の情報を集めることができます。進路指導室となりの進路資料室には大学、専門学校のパンフレット、みなさんの先輩がまとめた進学、就職試験の報告書があります。興味がある人は進路指導室に見に来てください。



○第18期生進路状況(3月15日現在)

	進学内定者				就職内定者			その他	未決定
	4年生 大学	短期大学	専門・各種 学校	医療系 専門学校 (看護含む)	民間企業 (縁故含む)				
学校推薦 型(指定)	35	10	11	3	公務員	県内	県外	6	2
学校推薦 型(公募)	8	0	8	7					
総合型 (AO)	15	3	33	6					
一般	2	2	5	7					
合計	60	15	57	23	5	21	2	6	2

○いわき市内の高等看護学校

◆市内の2つの高等看護学校(高看)

いわきには主に2つの高看があります。いわき市医療センター看護専門学校と松村看護専門学校(松村)です。本校では、地元の2校を希望する生徒が看護希望者の中の大半を占めています。

2校の受験科目

学校名・入試種別	医療センター	松村
公募制推薦	コミュニケーション英語I・II 小論文・面接	数学I・小論文・ 面接
一般入試	国語総合(除く古漢)・数学IA・ コミュニケーション英語I・II 面接	国語総合(現代文)・数学I・ コミュニケーション英語I・小論文・ 面接

◆いわき市医療センター看護専門学校: 英語力を身につけること!

いわき市医療センター看護専門学校合格のポイントは英語力を身につけることです。実際、一般入試の長文は国公立大学の2次試験レベルです。公募制推薦・一般入試であれ、1・2年次生から本気で取り組んでなければ合格は難しいと言えます。公募制推薦では、英語が試験にあり、どんなに評定平均が高くても英語ができなければ落ちます。逆に評定平均が低くても、英語ができれば受かります。では、どうして英語力なのでしょう?「理科とか数学の方が医療系に近くない?」、と疑問に思う人もいるのではないのでしょうか。それは**英語の学力が短時間で身につけることができないから**です。それゆえ、学力と学習の成果を問うには、英語はベストな教科なのです。計画的に学習を進めてください。

◆2校に共通: 国数英の基礎学力をつけることが重要!

一般入試まで考えると、国数英の基礎学力のない人は合格することができません。1・2年次生のうちにしっかりと学習に取り組んで、看護模試を受験しておくことをお勧めします。希望者には各学校の入試問題のコピーを準備しますので、進路指導室まで相談に来てください。

★次号の予告

令和4年度第1号は4月発行予定です。18期生の合格者体験記を一部掲載します。

